

編集 後記

新年を迎えました。きりっと引き締まった空気を吸いながら外出すると、いつもの出勤であっても気分が引き締まります。この数年は、どこかに行くにも、何かするにも引っ込み思案になりがちでしたが、今年こそは！と期待も抱負も新たにしたいところです。

第70巻1号では、原著論文2編、資料2編が掲載されています。いずれの研究も、食や高齢化、生活習慣病といった公衆衛生上重要なテーマを扱っています。原著の一報目では、食行動改善に資する食環境の認知・ヘルスリテラシーが検討されています。良好な食環境に加え、高いレベルのヘルスリテラシーがより良い食行動のためには必要であることが示されています。二報目は、国保データベースを活用し、高齢者における健診結果と死亡・自立喪失との関連を検討しています。男性では血色素低値、女性では血清アルブミン低値が主要なリスク因子であることが示され、またそれらの因子の影響は地域によって異なる可能性があると考えられています。資料の一報目では、一人の介護者が複数の要介護者を介護する「多重介護」の現状が示されています。要介護者のみならず、介護者の側にも支援の視点が必要となることが分かります。二報目では、糖尿病と歯周病（歯周ポケット）の関係を縦断的に検討しています。歯周ポケットが深いと、その後の糖尿病発症のリスクが上昇し、とくに40歳以上の男性においてその関連性が明確でした。

マスク生活が長くなってきました。外出や医療機関受診を控え、身体活動度が落ちたり、持病の慢性疾患が悪化したりしてしまう高齢者が多いとも耳にします。感染症流行の影響が健康の様々な側面に及んできたと考えられます。お気づきの点についてぜひおまとめ頂き、本誌にご投稿くださるよう、心よりお待ちしております。（朝倉敬子）

次号予告（第70巻・第2号）

原 著

- 東日本大震災被災地域の高齢者における住居形態と住環境リスクに関する観察研究：the RIAS Study ……………鈴木るり子，他
性別役割分業観ならびに母親からのソーシャルサポートと父親の育児参加との関連 ……………岩佐 一，他
女性における中高年向け運動教室の参加者と非参加者の医療費の比較……………寺内祐美，他
COVID-19対策下における保護者の心理・社会経済状況によるこどもの意見の特徴：Web調査による自由記述のテキスト分析 ……………大野佳子，他